

ごみ処理の状況について

令和2年度のごみ処理実績等をまとめましたので、次のとおり報告します。

■ごみ排出量（火災・災害ごみ除く）

●ごみ排出量の推移

(単位：t)

区 分		H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度
可燃ごみ	家庭系	30,490	30,997	30,832	31,597	31,099
	事業系	17,258	17,434	17,566	18,079	16,968
	小計(a)	47,748	48,431	48,398	49,676	48,067
不燃ごみ	家庭系	2,642	2,617	2,617	2,763	2,907
	事業系	4,232	4,316	4,376	4,713	5,078
	小計(b)	6,874	6,933	6,993	7,476	7,985
合 計 (c=a+b)		54,622	55,364	55,391	57,152	56,052
資源ごみ(d)		5,489	4,866	4,872	4,082	2,473
総 計(c+d)		60,111	60,230	60,263	61,234	58,525

●ごみ減量化年次目標・実績

(単位：t)

項 目		H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度
ごみ排出量	目標(a)	59,705	59,180	58,654	58,128	57,602
	実績(b)	60,263	61,234	58,525		
	差(b-a)	558	2,054	△129		

■再資源化量

●再資源化年次目標・実績

(単位：t)

項 目		H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度
再資源化量	目標(a)	7,592	7,559	7,527	7,495	7,463
	実績(b)	7,590	7,155	5,902		
	差(b-a)	△2	△404	△1,625		

(※再資源化量:「資源ごみ」+「可燃ごみ」「不燃ごみ」の処理過程で回収した資源ごみ)

■最終処分量

●最終処分量年次目標・実績

(単位：t)

項 目		H30 年度	R1 年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度
最終処分量	目標(a)	8,685	8,507	8,329	8,151	7,973
	実績(b)	8,740	8,971	9,294		
	差(b-a)	55	464	965		

(※最終処分量:「不燃ごみ」中の埋立ごみ+「可燃ごみ」の焼却灰)

◆ごみ処理施設の状況

●焼却施設

施設	項 目	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度
出雲 エネルギー センター	ごみ搬入量 (t)	59,675	60,254	60,065	61,716	59,573
	直搬車数 (台)	27,890	31,435	32,738	37,435	40,801
	発電量 (Mwh)	20,105	20,232	20,992	20,831	19,991

(※「直搬車数」：エネセンに直接搬入する家庭系無登録車の台数)

●不燃ごみ施設

《搬入量（火災ごみ除く）》

(単位：t)

施 設	取扱種	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度
出雲クリーンセンター	破碎・粗大	2,417	2,341	2,654	2,872	3,220
平田不燃物処理センター	破碎・粗大、埋立	992	1,099	912	1,213	1,013
佐田クリーンセンター	破碎・粗大、埋立	71	87	88	88	76
斐川クリーンステーション	破碎・粗大、埋立	474	583	618	662	784

●最終処分場

《埋立量（災害ごみ含む。覆土材除く）》

(単位：t)

(単位：m³)

施 設	H28	H29	H30	R1	R2	埋立容量	うち残余容量
神西一般廃棄物埋立処分場	8,003	8,250	7,717	7,875	8,304	420,000	190,993
平田不燃物処理センター	547	671	571	894	595	52,370	4,889
佐田クリーンセンター	93	47	89	16	15	7,734	1,306
斐川クリーンステーション	1,159	435	458	623	692	42,227	25,178

(※R2 年度末時点)

●資源化施設

《搬入量》

(単位：t)

施 設	取扱種	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2 年度
出雲リサイクル センター	古 紙	2,149	1,654	1,377	1,176	751
	ビ ン	735	706	670	628	598

■し尿処理

●し尿処理量の推移

(単位：t)

年 度	H28	H29	H30	R1	R2
生し尿	14,491	13,764	13,010	12,379	12,069
浄化槽汚泥	42,476	43,319	43,709	44,257	44,689
計	56,967	57,083	56,719	56,636	56,758

●コンポスト生産量の推移

出雲環境センターでは、し尿処理により発生する脱水汚泥と給食センターから搬入される食べ残しを原料とし、コンポスト（肥料）を製造していました。しかし、製造設備の老朽化により R1 年度をもって製造を止め、令和 2 年度から民間業者にリサイクル処理を委託しています。

年 度	H28	H29	H30	R1	R2
生産量 (15 kg袋)	29,291	28,937	29,757	26,802	0
※給食センター搬入量 (t)	52.24	51.66	61.72	53.28	0

(※「給食センター搬入量」は、H29 までは出雲給食センター分のみ。H30 から平田給食センター分が加わる。)

◇減量化・再資源化施策の状況

1. 排出抑制の推進

①ごみ減量に関する情報の収集と発信

・ごみ出しおたすけアプリ『さんあ〜る』の配信

ごみの収集日、分別方法・出し方に関する情報を、スマートフォン用アプリで無料配信
(配信開始日：H29. 3. 1)

年 度	H29	H30	R1	R2
年度末登録者数	4, 985 (709)	8, 790 (1, 515)	12, 348 (2, 199)	16, 179 (2, 877)

＊()は、うちポルトガル語版登録者数

・地域でのごみ減量研修等

市の委託を受けた環境団体（かえる倶楽部）が自治会での会合や各種イベントにおいて、ごみの減量に関する講習や啓発活動を行っています。また、市職員も環境保全連合会支部などに積極的に出かけ、ごみ減量化研修の講師を務めています。

年 度	H30	R1	R2
かえる倶楽部活動件数	2 6	2 6	2 3
市職員対応件数	1 5	1 1	4

・ごみ減量化アドバイザーの派遣

出雲市ごみ減量化アドバイザー5名を自治会の会合等に派遣し、ごみの減量・分別の指導や環境意識啓発を行っています。

年 度	H30	R1	R2
活動件数	2 5	3 0	1 2

・ごみ処理施設見学バスツアー（H27～）

ごみ処理施設（エネセン、出雲クリーンプラザ）の見学を年 1 回実施してきましたが、R1 年度は市内の民間等リサイクル施設見学を行いました。

年 度	H30	R1	R2
参加人数	1 3	2 5	0

②ごみ減量をより効果的に推進するための施策

・事業所ごみ減量化の推進

R1 年末から薬局の紙ごみリサイクルに取り組みました。〔参加店舗数：3 6 店〕

・剪定枝粉碎機貸出（H24～）

家庭での剪定された枝等を粉碎できるガーデンシュレッダーを無料で貸し出しています。

<貸出実績等>

(単位：回・kg)

年 度	H30	R1	R2
貸出回数	4 3	6 1	4 0
処理量	2, 360	4, 504	1, 922

③再使用の推進

・古着市の開催（H22～）

古着等を回収し、販売するイベント。R2 年度は、コロナ禍により中止しました。

2. 再生利用の推進

・リサイクル団体回収補助金の交付（R1年度で終了）

古紙・空き缶・リターナブルびんを回収する団体に対し、回収量に応じて補助金を交付しました。

★補助単価 ・紙類：2円/kg ・空き缶：2円/kg ・びん：2円/本

『出雲市行財政改革 第2期実施計画』に従い、R1年度をもって本制度は廃止しました。

年 度		H28	H29	H30	R1	R2
団体登録数		88	89	88	83	0
回 収 量	1,203	970	870	838	870	0
	111	75	72	68	72	0
	20,781	14,301	12,134	7,312	12,134	0

※資源ごみの種別回収実績

(単位：t)

年 度	H28	H29	H30	R1	R2
古 紙	4,355	3,500	2,903	2,559	1,261
空 き 缶	79.2	66.8	57.5	52.3	49.3
空 き びん	734.8	705.6	669.6	628.3	598
ペットボトル	191.0	175.2	151.2	133.1	130
割 り ば し	1.05	1.92	0.61	0.72	0.52
古 着	44	51	44	55	49
廃 蛍 光 管	4.47	5.59	7.21	5.84	7.14
廃 乾 電 池	26.42	34.32	36.76	44.26	43.99
廃 食 油 (ℓ)	19,062	17,200	21,968	19,581	17,372
剪定枝チップ (エネシ処理量)	1,713	1,796	1,835	2,089	2,218

3. ごみの適正処理

・集積施設の整備（ごみ集積場設置経費補助金の交付）

集積施設を整備する自治会等にその経費の一部を助成しています。

＜補助要件＞・補助対象経費が1万円以上で、利用する世帯数が5世帯以上であること。

＜補助率・金額＞・補助対象経費の2分の1以内。

・新設・更新：19世帯までは5万円、20世帯以上は10万円を上限。修繕：2万円を上限

＜補助件数及び金額の推移＞

(単位：件、千円)

年 度	H28	H29	H30	R1	R2
件 数	159	144	90	90	92
補助実績額	6,919	6,591	4,152	4,201	4,578

・ごみ出し困難者への対応

介護が必要な高齢世帯などごみ出しが困難な場合、民生委員の意見を付した申請により、特別に戸別収集対応をしています。

＜申請件数＞

H30年度：6件、R1年度：20件、R2年度：8件、R3年度：5件（※11月30日時点）